

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年01月22日

計画の名称	賑わいと活力あふれる公園づくり											
計画の期間	令和07年度～令和07年度(1年間)											
交付対象	半田市											
計画の目標	半田運動公園は、スポーツ・レクリエーションの拠点として整備された公園である。半田市と常滑市との境界付近に位置し、公園内に3種公認の陸上競技場をはじめ、テニスコート、多目的グラウンドなどのスポーツ施設のほか、デイキャンプ場や野外ステージなどのレクリエーション施設を有する。毎年、市が主催するスポーツや産業に関するイベントを実施し、民間団体による音楽イベント等も開催されてきたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などによりレクリエーション部門の利用者が減少した。利用状況を感染症拡大以前の状況に回復しつつ、更なる利用者の増加を図るために、新たな施設建設の検討も踏まえた公園敷地内の再整備を実施しつつ、民間のノウハウを活かした新たな運用及び活用方法を見出すことで、公園全体の活性化による収益性の改善を図る。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	22	A	22	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標(定量的指標)				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
					(R7当初)	(R7末)	
1	半田運動公園及び半田市体育館の年間施設使用者192,000人(R5実績)から215,000人(供用開始後)へ増加させる	半田運動公園及び半田市体育館の年間施設使用者数			192000人	人	215000人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業